

タッチ・オブ・デス／死の感觸（1990）

A TOUCH OF DEATH
QUANDO ALICE RUPPLE LO SPECCHIO
WHEN ALICE BROKE THE MIRROR

メディア TVM

ジャンル サスペンス

製作国 イタリア

時間 85分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

博打に狂って金に困っている男が、金持ちの女性を誘惑しては殺害して金目の物を奪っていた。完璧に死体を処理し、証拠を残さないよう慎重にやったはずが、なぜか数々の証拠が発見され、男は追い詰められる。ポーの『ウィリアム・アイルソン』にヒントを得たと思われるサスペンス映画でフルチ監督らしい病的な設定と描写に目眩がする。新聞、雑誌で交際を求める女性が犠牲者となるのだが、顔が爛れていたり性格が普通でなかったりとまともな女性がいなし、男は死体を処理するために一部食ったりする。残りはミンチにして豚に食わせるし、目撃者がいればグチャグチャになるまで車で轢きつぶす。もう殺しと死体処理にばかり目を奪われて、間に挟まるドラマなんか誰も気にしない。結末が腰砕けなものどうでもいいことになってくる。

【クレジット】

監督	ルチオ・フルチ	Lucio Fulci
製作	ルイジ・ナネリーニ アントニーノ・ルチディ	Luigi Nannerini Antonino Lucidi
原案	ルチオ・フルチ	Lucio Fulci
脚本	ルチオ・フルチ	Lucio Fulci
撮影	シルヴァーノ・テッシーニ	Silvano Tessicini
音楽	カルロ・マリア・コルディオ	Carlo Maria Cordio
出演	ブレット・ハルゼイ リア・デ・シモーネ サッシャ・ダーウィン ゾラ・ウラ・ケスラー	Brett Halsey Ria De Simone Sacha Darwin